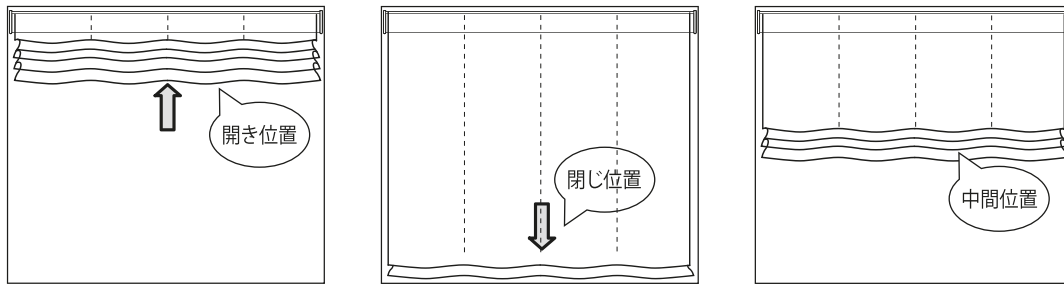


■ 開き位置 / 閉じ位置 / 中間位置の設定 (RS5030用)

電動ローマンシェードとリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にリモコンボタン情報を登録してあります。この場合、リモコンボタン情報の登録作業は必要ありません。

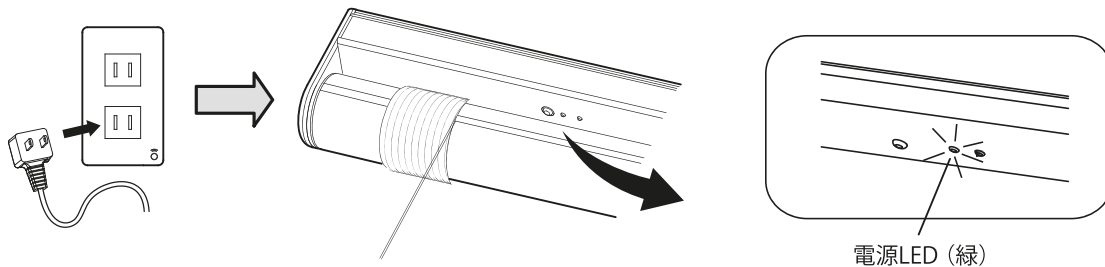
- 電動ローマンシェードとリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にスクリーンの「開き位置」と「閉じ位置」は工場出荷時に仮設定されています。「中間位置」は設定されていないので、必要に応じて設定してください。



※「中間位置」の設定は、「開き位置」と「閉じ位置」の設定が完了している場合に限り、設定が可能となります。

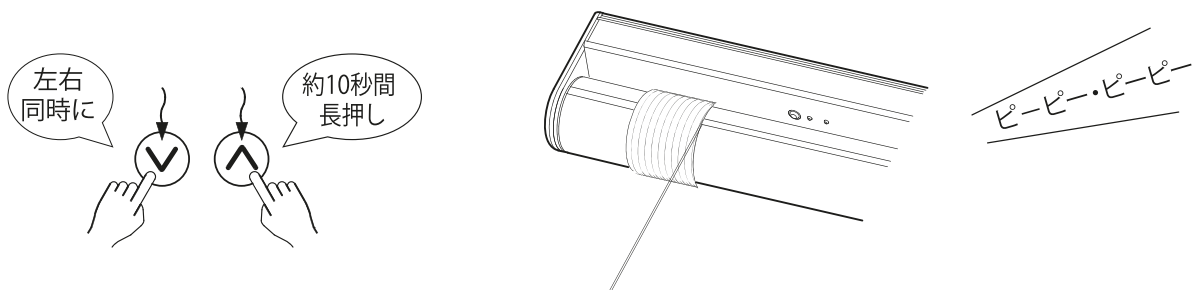
- 「開き位置」、「閉じ位置」、「中間位置」を変更したい場合は、以下の手順で位置設定を行ってください。

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。電源LEDが緑色に点灯します。



※「リモコンボタン情報」が登録されている機器以外ではリモコン操作できません。リモコンボタン情報を登録するまで本体の受信LEDが赤色に点滅してお知らせします。この場合は登録作業が必要となりますので、リモコンの取扱説明書を参照し、登録を行ってください。

2. リモコンボタンを左右同時に約10秒間「長押し」します。「ピーピー・ピーピー……」と音がしたら手を離します。これで位置設定モードになります。



3. 音が鳴っている間に次の設定を行ってください。

- 開き位置の設定 → 開き位置の設定は次ページ4A～6Aを参照してください。
- 閉じ位置の設定 → 閉じ位置の設定は次ページ4B～6Bを参照してください。
- 中間位置の設定 → 中間位置の設定は次ページ4C～6Cを参照してください。

※ 次ページの4A、4B、4Cの設定を行うまでモーターは動作しません。

※ 60秒間、リモコンボタンも押さないと、位置設定モードはキャンセルされます。何も設定されず、以前の状態に戻ります。

■ 開き位置の設定	■ 閉じ位置の設定	■ 中間位置の設定
4A リモコンボタンの「右側」を3秒以上「長押し」します。「ピッ…ピッ…ピッ…」という音に変わったら手を離します。 	4B リモコンボタンの「左側」を3秒以上「長押し」します。「ビビッ…ビビッ…」という音に変わったら手を離します。 	4C リモコンボタンを左右同時に3秒以上「長押し」します。「ビビビッ・ビビビッ…」にブザー音が変わります。
5A リモコンボタンを操作して「開きたい位置」までスクリーンを移動します。 	5B リモコンボタンを操作して「閉じたい位置」までスクリーンを移動します。 	5C リモコンボタンを操作してスクリーンを中間位置に移動します。
6A リモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。「ピー…」という音に変わったら手を離します。これで「開き位置」が設定されます。 	6B リモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。「ピー…」という音に変わったら手を離します。これで「閉じ位置」が設定されます。 	6C リモコンボタンを左右同時に1回「長押し」します。「ピー…」という音に変わったら手を離します。これで「中間位置」が設定されます。

7.各位置設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。
※設定し直したい場合は、もう一度「2番」からやり直してください。

1. リモコンボタンの登録／解除

●本製品およびカーテンを取り付けた後、電源プラグをコンセントに挿します。

1.リモコンボタンが登録されていれば、電源を入れたと電源LED(緑)が点灯し、本製品は使用可能な状態になります。

2.本製品はNasnos製リモコン(別売)のボタンを登録したりリモコンから操作できます。最大10個のボタンを登録できます。(10個以上登録すると最初の登録から順次削除されます。)

●リモコンボタンが登録されていない場合は、受信LED(赤)が点滅を繰り返します。

●受信LED(赤)はリモコンの信号を受信している時にも点灯します。

■リモコンボタンの登録

1.本製品の電源プラグをコンセントに挿しておきます。

2.リモコンの操作ボタンを左右同時に2回押します。2回目は押し続けます。

3.2回目を押し始めて3秒経過してから「リセットボタン」を1回押します。

4.そのまま操作ボタンを押し続け、本体から「ビ・ビ・ビ」と音がしたら登録が完了です。手で操作ボタンから手を離します。

(注)操作ボタンを押し始めてから2秒以内に2回目を押してください。

●リモコンボタンの解除

登録と同じ操作をします。本体から「ピー」と1回音がして登録が解除されます。

2. リモコンの操作方法

●リモコンの操作ボタンは左が「閉じる」、右が「開く」となっています。

●短押し操作と長押し操作があります。

短く1回押す

短押し

カーテンを開けるときは右側をポンと短く1回押します。自動で全開位置まで移動し止ります。

途中で止める時はもう一度「同じ」ボタンの右側を押します。

押し続ける

長押し

ボタンの右側を長く押し続けると、押している間だけカーテンが開きます。

閉めるときは、開けるときと同じようにボタンの左側を操作します。

3. 開き位置と閉じ位置の調節

●電動ローマンシェードとリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にカーテンの「開き位置」と「閉じ位置」は工場出荷時に仮設定されています。

●最適な「開き位置」と「閉じ位置」に調節したい場合は、以下の手順で手動調節を行ってください。

1.ローマンシェードのカーテン生地をレールに取り付けてください。昇降コードはリングに通した後、カーテン下部に固定してください。

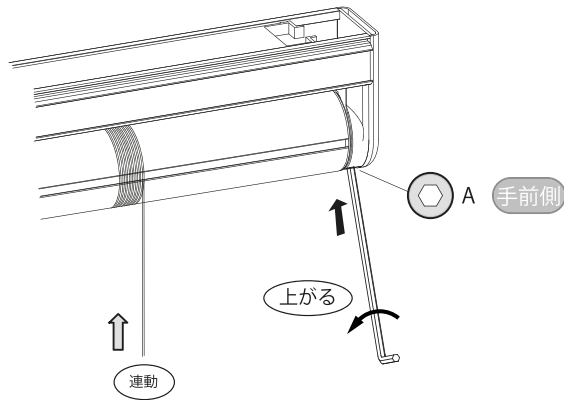
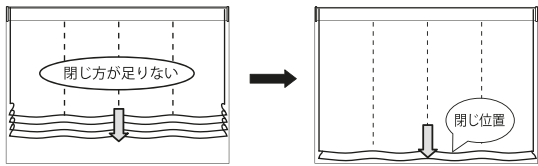
2.電源プラグをコンセントに差し込みます。電源LEDが緑色に点灯します。

3.開き位置を調節したい場合は、付属の六角レンチで「開閉位置調節ねじ」を回して調節します。本体右側にある手前側のねじが「A」、奥側のねじが「B」です。

※本製品は「リモコンボタン」を登録したリモコンで操作できます。リモコンボタンを登録するまで本体の受信LEDが赤色に点滅してお知らせします。この場合は7ページのリモコンボタンの登録を行ってください。

■閉じ位置の調節

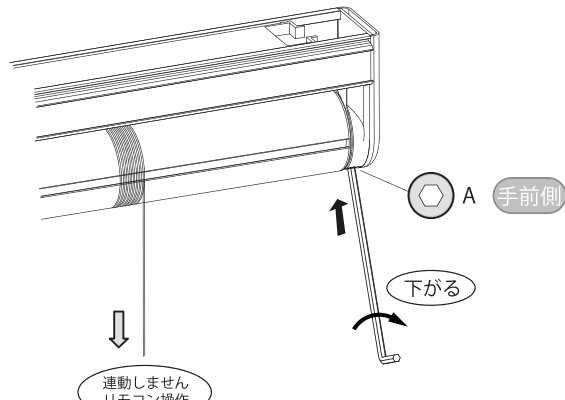
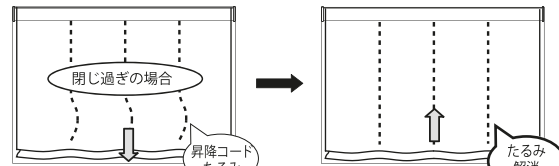
- 最初にカーテンを閉じ位置まで下げます。そのとき、カーテンの閉じ方が足りず、「閉じ位置」をもっと下げたい場合は、「B」のねじを左に回して調節します。



※六角レンチで調節ねじを左に回すと、連動してモーターが作動しカーテンを巻上げます。最適な開き位置に調節してください。

■閉じ位置の調節(続き)

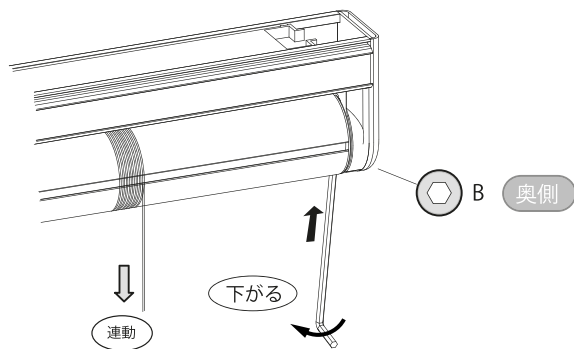
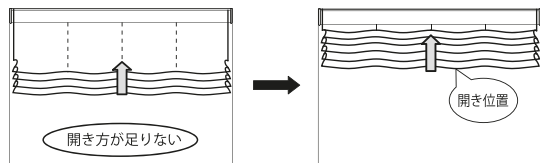
- カーテンが閉じた際に、昇降コードがたるむ場合、「B」のねじを右に回して調節します。昇降コードを巻き上げてその「たるみ」を解消します。



※調節ねじを右に回しても、モーターは連動して動きません。「ねじを6回まわすとローラーパイプコードリールが1回転する」ことを目安にして下に調節してください。
※ねじ調節が完了した後、再度、リモコン操作でカーテンを下げてください。それでも、まだ開き過ぎている場合は、繰り返し操作してください。

■開き位置の調節

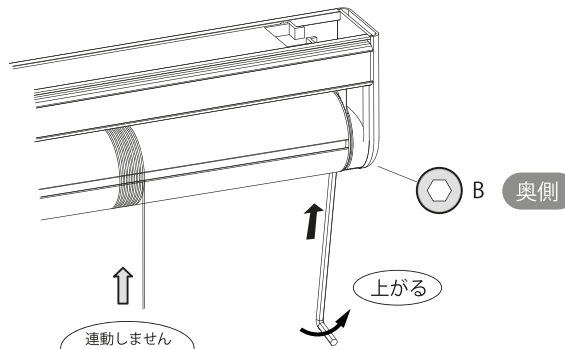
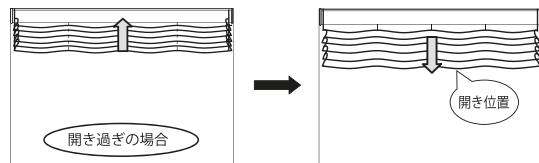
- 最初にカーテンを開き位置まで上げます。そのとき、カーテンの開き方が足りず、「開き位置」をもっと上げたい場合は、「A」のねじを左に回して調節します。



※六角レンチで調節ねじを左に回すと、連動してモーターが作動しカーテンが下がります。最適な閉じ位置に調節してください。

■開き位置の調節(続き)

- カーテンが開き過ぎて、「開き位置」をもっと下げたい場合は、「A」のねじを右に回して調節します。

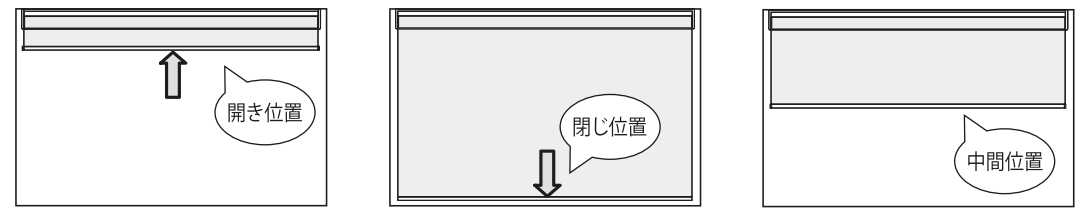


※調節ねじを右に回しても、モーターは連動して動きません。「ねじを6回まわすとローラーパイプが1回転する」ことを目安にして上に調節してください。
※ねじ調節が完了した後、再度、リモコン操作でカーテンを一度上げてから、「閉じ位置」まで下げてください。それでも、まだ昇降コードがたるむ場合は、繰り返し操作してください。

■開き位置 / 閉じ位置 / 中間位置の設定 (RB3030用)

電動ロールスクリーンとリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にリモコンボタン情報を登録してあります。この場合、リモコンボタン情報の登録作業は必要ありません。

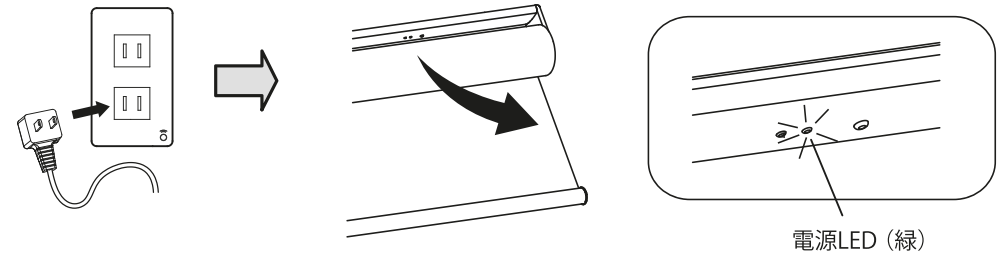
- 電動ロールスクリーンとリモコンをセットでご購入の場合、工場出荷時にスクリーンの「開き位置」と「閉じ位置」は工場出荷時に仮設定されています。「中間位置」は設定されていないので、必要に応じて設定してください。



※「中間位置」の設定は、「開き位置」と「閉じ位置」の設定が完了している場合に限り、設定が可能となります。

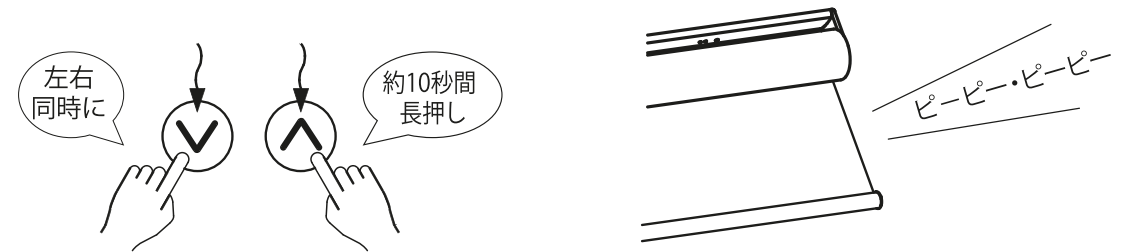
- 「開き位置」、「閉じ位置」、「中間位置」を変更したい場合は、以下の手順で位置設定を行ってください。

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。電源LEDが緑色に点灯します。



※「リモコンボタン情報」が登録されている機器以外ではリモコン操作できません。リモコンボタン情報を登録するまで本体の受信LEDが赤色に点滅してお知らせします。この場合は登録作業が必要となりますので、リモコンの取扱説明書を参照し、登録を行ってください。

2. リモコンボタンを左右同時に約10秒間「長押し」します。「ピーピー・ピーピー……」と音がしたら手を離します。これで位置設定モードになります。



3. 音が鳴っている間に次の設定を行ってください。

- 開き位置の設定 → 開き位置の設定は(P82)4A～6Aを参照してください。
- 閉じ位置の設定 → 閉じ位置の設定は(P82)4B～6Bを参照してください。
- 中間位置の設定 → 中間位置の設定は(P82)4C～6Cを参照してください。

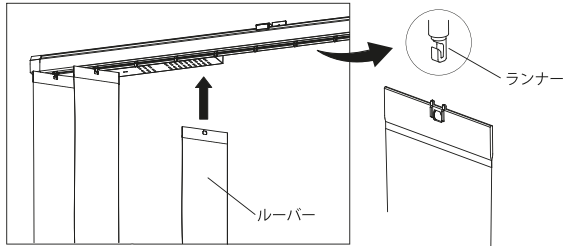
※ 4A、4B、4Cの設定を行うまでモーターは動作しません。
※ 60秒間、リモコンボタンも押さないと、位置設定モードはキャンセルされます。何も設定されません。
※ 上限、下限、中間設定は(P82)をご覧ください。

■ 開き位置と閉じ位置の設定 (VB2002)

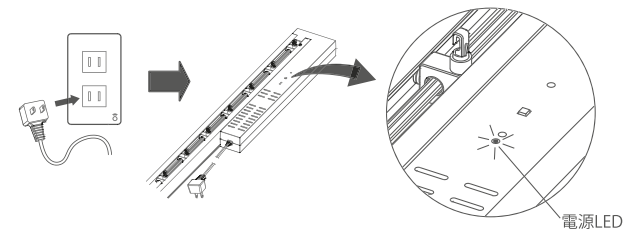
- ルーバーの「開き位置」と「閉じ位置」は工場出荷時に仮設定されています。
- 「開き位置」と「閉じ位置」を変更したい場合は、以下の手順で手動または自動で設定を行ってください。

1.ランナーにルーバーを掛けてください。

- リモコン (CS2002) でランナーの引っ掛け口を正面に向けてください。
- 左から順に右のルーバーが手前になるように、取り付けます。
- 無理にランナーの引っ掛け口を正面に向けないでください。



2.電源プラグをコンセントに差し込みます。電源LED (緑) が点滅し、ルーバーが「閉じ位置」まで移動した後、通電前の位置まで戻って停止します。



- 電源プラグをコンセントに差し込むと自動的にランナーが動き出します。周囲の安全を確認した上で電源プラグをコンセントに差し込んでください。

※点検などで電源プラグを一度抜いて再度差し込んだ場合は、自動的に閉じ位置まで移動し、電源プラグを抜く前の位置に戻ります。(停電が発生した場合やリセットボタンを押した場合も同様になります。)

■ 任意の位置設定の操作 (手動設定)

通常、ルーバーの開閉を行う場合、以下の手動設定は必要ありません。ルーバーを全開ではなく途中まで開きたいなど、「任意の位置」に設定したい場合の操作です。

- 1.リモコンの操作ボタンを左右同時に10秒間押し続けます。『ビビビビッ』と音がしたら手を離します。これで「閉じ位置」と「開き位置」の手動設定モードになります。
- 2.手動設定モードに入るとルーバーが自動で開閉します。この間、リモコン操作できません。一連の動作が終わるまでお待ちください。



- 音が鳴っている間に次の設定を行ってください。

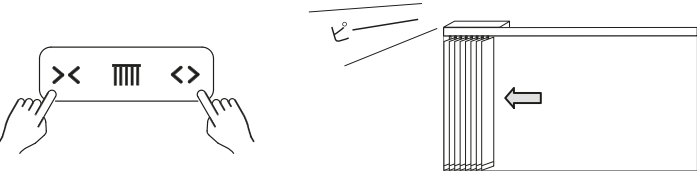
■開き位置の設定

リモコンの「< >」ボタンを短く1回押してルーバーを開きます。「開きたい位置」までルーバーを移動したら、再度、ボタンを短く押して停止します。

- 1.リモコンの操作ボタンの右側を押して「開きたい位置」までルーバーを移動します。



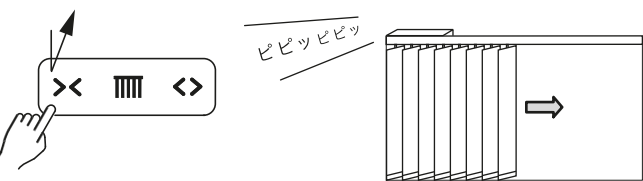
- 2.開き位置が決まったら操作ボタンを左右同時に押し『ピー』という音に変わったら手を離します。これで「開き位置」が設定されます。



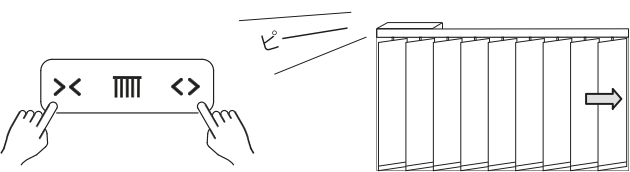
- 「ビビビビッ」という音に変わったら、次の設定を始めます。
- 「閉じ位置」の設定も同じ要領で始めます。

■同じ位置の設定

- 1.リモコンの操作ボタンの左側を押して「閉じたい位置」までルーバーを移動します。



- 2.閉じ位置が決まったら操作ボタンを左右同時に押し『ビ————』という音に変わったら手を離します。これで「閉じ位置」が設定されます。

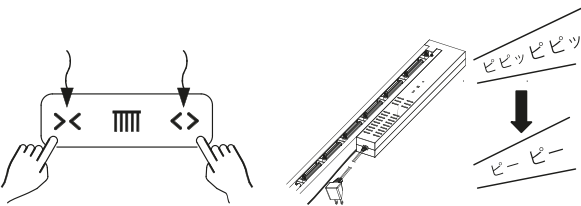


- 設定し直したい場合は、もう一度やり直してください。

■ 開き位置と閉じ位置の設定 自動設定 (VB2002)

※ ルーバーが正常に開閉しない場合は、以下の「位置設定の解除」を行い、再度電源の入り切りや手動設定をやり直してください。

- 1.リモコンの操作ボタンを左右同時に10秒間押し続けます。『ビビビビッ』と音がしたら、さらに、8秒間押し続けます。『ピーピー』という音に変わったら手を離します。これで位置設定の解除モードに入ります。



- 2.さらに、リモコンの操作ボタンを左右同時に短押し『ピー』という音に変わったら手を離します。これですべての位置設定が解除されます。
- 3.これで位置設定の解除は終了です。

※ 本機を連窓取付する場合など、2台以上のVB2002をひとつのリモコンで手動設定する場合は、設定する機器以外の電源プラグをコンセントから外してください。